

多結晶材料情報学研究会 キックオフ研究会 プログラム

多結晶材料は、セラミックスをはじめとする幅広い材料分野において重要な役割を果たしており、そのマクロ特性はマイクロ組織に大きく依存しています。近年、マイクロ組織や製造プロセスの設計・最適化は、実験、理論計算、先端計測、シミュレーション、機械学習を融合した手法の適用、さらには生成 AI・説明可能 AI といった情報科学的アプローチの進展により、新たな段階に入りつつあります。こうした背景の下、本学会内に「多結晶材料情報学研究会」を設立し、異分野の研究者が交流しながら新しい学理と応用を切り拓くことを目指します。その第一歩として、キックオフ研究会を開催いたします。本研究会では、招待講演、一般講演、さらに大学院後期・前期課程学生等を対象とした学生発表 or 若手発表を行います。ぜひ奮ってご参加ください。

主催： 日本セラミックス協会 多結晶材料情報学研究会

日時： 2025 年 10 月 29 日(水)13:00 ～10 月 30 日(木)12:00(予定)

場所： プラサヴェルデ(<https://www.plazaverde.jp/access/>) 201 会議室 (29 日)

KKR 沼津はまゆう(<https://numazu.kkr.or.jp/access.html>) 1 階会議室「富士」(30 日)

参加費： 一般4,000円、学生2,000円(宿泊代・飲食を含まない)

29th October, Wednesday

12:55 - 13:00	受付	@プラサヴェルデ 201 会議室
13:00 - 13:05	開会挨拶	宇佐美 徳隆(名古屋大学 工学研究科 物質プロセス工学専攻)

Session A: プラサヴェルデ 201 会議室

13:05 - 13:25	特別講演	幾原 雄一(東京大学 工学系研究科総合研究機構)
13:25 - 14:05	招待講演	沓掛 健太郎(名古屋大学 未来材料・システム研究所) 「インフォマティクス応用研究の新展開 ～MI、PI、生成 AI の活用～」
14:05 - 14:20	～休憩～	

Session B: プラサヴェルデ 201 会議室

14:20 - 15:00	招待講演	廣瀬 伸吾(産業技術総合研究所 次世代ものづくり実装研究センター) 「コーティング技術/金属積層造形をベースとした材料探索・加工最適化のためのマテリアル・プロセス・インフォマティクス」
15:00 - 15:20	話題提供	横井 達矢(名古屋大学 工学研究科 物質科学専攻)
15:20 - 15:50	～休憩～	

Session C: プラサヴェルデ 201 会議室

15:50 - 16:30	招待講演	吉田 隆(名古屋大学 工学研究科 電気工学専攻) 「超伝導薄膜線材プロセスの最適化に向けた計測データ駆動型インフォマテックス」
16:30 - 16:50	話題提供	松川 祐子(名古屋大学 工学研究科 応用物質化学専攻)

21:00 - 23:00	ランブセッション(フリーディスカッション)「多結晶材料情報学が拓く未来」(KKR 沼津はまゆう 1 階小会議室)	
---------------	--	--

30th October, Thursday

Session D: KKR 沼津はまゆう 1 階会議室「富士」

9:00	-	9:10	連絡事項	
9:10	-	9:50	招待講演	柿沼 洋(東北大学 金属材料研究所) 「金属材料における粒界と水素の相互作用」
9:50	-	10:05	学生発表	中嶋 隼(名古屋大学・足立研 M1)
10:05	-	10:20	学生発表	扇 琴美(東京農工大学・山本研 B4)
10:20	-	10:40	～休憩～	

Session E: KKR 沼津はまゆう 1 階会議室「富士」

10:40	-	10:55	学生発表	畑中 大輝(名古屋大学・宇佐美研 M1)
10:55	-	11:10	学生発表	秋田 宗志(筑波大学・末益・都甲研 M1)
11:10	-	11:25	学生発表	高原 虎太(名古屋大学・宇治原・原田・沓掛研 M1)
11:25	-	11:40	学生発表	朝倉 康太(名古屋大学・宇佐美研 M2)
11:40	-	11:45	まとめ・閉会	

終了後、送迎バスで JR 沼津駅へ出発